

## Visiting a Museum



## B.E. 11

## 「～するとよい」「～しなければならない」

pp.106, 109

## CD II-10

- 1 You **should** go to this exhibition. ▶ この展覧会に行くといいよ。  
 2 You **must** see these pictures. ▶ これらの絵は見ておかないといけないよ。

## Notes

「～するとよい, ～すべきである」は **should** を, 「～しなければならない」は **must** を用いて表します。 **must** のほうが, **should** よりも意味が強くなります。

▶ 「～しなければならない」は **(have to)** を用いて表すこともできます。

I **had to** get up early *yesterday*. [過去を表す場合は × **must**]

昨日は早く起きなければいけなかった。

▶ **must not [mustn't]** は「～してはいけない」[禁止], **(do not [don't] have to)** は「～しなくてもよい」[不必要]の意味になります。

## CD II-11

**Let's Check It! 11** \*各文を完成させて, 実際に使う状況を思い浮かべながら言ってみよう。

- (1) The movie is good. You ( **should** ) ( *see[watch]* ) it. [見たほうがいいよ]  
この映画はいいね。 見たほうがいいよ。
- (2) The movie is great. You ( **must** ) ( *see[watch]* ) it. [見ないといけないよ]  
この映画は素晴らしい。 見ないといけないよ。
- (3) You ( **must** ) ( **not** ) ( **enter** ) the staff room today. [入ってはいけない]  
mustn't go[get, come] in(to) 今日は職員室に入ってはいけません。

## B.E. 12

## 「～だったにちがいない」「～すべきだったのに」など pp.117, 118

## CD II-12

- 3 Tom **may have arrived** there early. ▶ トムはそこに早く着いたのかもしれない。  
 4 He **must have enjoyed** the exhibition. ▶ 彼はその展覧会を楽しんだにちがいない。  
 5 We **should have visited** it last week. ▶ 私たちは先週そこを訪れるべきだった。

## Notes

過去のことについて, 「～だった[した]にちがいない/かもしれない」と推量する場合は **(must[may]+have+過去分詞)** で表します。 また, **(should+have+過去分詞)** は, 「～すべきだったのに」と過去のことについての後悔などを表します。

▶ Sam was with us last night, so you **can't have seen** him at the station.  
サムは昨晚私たちといっしょにいたので, あなたが彼を駅で見かけたはずはありません。 [～したはずがない]

## CD II-13

**Let's Check It! 12** \*各文を完成させて, 実際に使う状況を思い浮かべながら言ってみよう。

- (1) Saya ( **may** ) ( **have** ) ( **had** ) a cold. [かぜをひいていたのかもしれない]  
サヤはかぜをひいていたのかもしれない。
- (2) Eri didn't answer the phone. She ( **must** ) ( **have** ) ( **been** ) sleeping.  
エリは電話に出なかった。 眠っていたにちがいない。 [眠っていたにちがいない]
- (3) I ( **should** ) ( **have** ) ( **saved** ) more money by now. [ためておくべきだった]  
これまでもっとお金をためておくべきだった。